

会 議 録

会議の名称	平成30年度第1回吉川市図書館協議会
開催日時	平成30年8月30日(木) 午前・ 午後 13時30分 から 15時30分 まで
開催場所	吉川市民交流センターおあしす ミーティングルーム4
出席委員(者)氏名	吉田 豊彦・小野田 美智子・入倉 洋子・妹尾 百合子・木村 嘉男・ 高野 功・井上 恵子・金谷 昌敏(敬称略)
欠席委員(者)氏名	山本 眞理子・野上 文子(敬称略)
担当課職員職氏名	生涯学習課 宗像課長、程田課長補佐、吉田主事 指定管理者 武居館長、八田チーフ
会議次第と会議の 公開又は非公開の 別	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 平成29年度利用状況について【公開】 (2) 吉川市図書館を使った調べる学習コンクールについて【公開】 4 その他 5 閉会
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0名
会議資料の名称	・平成30年度第1回吉川市図書館協議会次第 ・平成29年度吉川市図書館要覧 ・第4回吉川市図書館を使った調べる学習コンクール作品募集 ・図書館だより(9月号)
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	入倉 洋子・妹尾 百合子(敬称略)
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

1 開会

2 あいさつ (高野委員長)

3 議事

(1) 平成29年度利用状況の報告について

高野会長
事務局
高野会長
入倉委員
事務局

- ・平成29年度利用状況について説明をお願いします。
- ・(資料1に基づき説明・省略)
- ・それでは意見などがございましたらお願いします。
- ・市役所が隣接してできて、駐車場や利用者の変動はありましたか。
- ・変化があったことは多少感じております。市役所新庁舎が完成してから図書カード登録者数が伸びています。市役所利用後に図書館へ寄っていただく方や市役所職員で利用されている方も見受けられます。また、懸念されていた駐車場の満車については現在のところ問題なく、イベント時もやりくりができております。

高野会長
小野田委員
高野会長

- ・ありがとうございます。昨年度皆さんはどの程度図書館を利用されましたか。
- ・よく利用しますが、主に中央公民館図書室に行きます。
- ・市立図書館などの利用者が減少していることに対し、中公民館図書室の利用者は増加していますよね。中央公民館の図書室を選ばれる理由はありますか。

小野田委員

- ・立地という点もありますが、大きすぎず、本を探しやすい環境でふらっと立ち寄ることができるというのが理由ですね。勉強される方などはおあしすの方が利用しやすいかもしれませんが。

金谷委員

- ・昔は越谷市の図書館に通っていましたが、吉川市立図書館ができたときはすごい図書館をつくったなと驚いたのを覚えています。ドラマ撮影で選ばれたとのことですがそういった部分があるのかもしれませんがね。利用者が減少している理由の一つとして、一昔前は図書館で本を借りるという行為は一般的でしたが、今はインターネットが普及し、インターネット上で情報を探したり、通販サイトで気軽に本が購入出来たりと環境が変わってきていることがあると思います。また、残念に思ったことが本館は本の数もすごいですが、専門的な本が少ないように感じます。他市の小さな図書館にあるのに、市立図書館にはないというものがありませんか。

事務局
井上委員

- ・たしかに図書館によって蔵書の特色はあると思います。
- ・また、少し時間を要してしまいますが欲しい本を図書館にリクエストできるシステムもありますよね。

事務局

- ・そうですね。図書館の姿勢としてはやはり皆さんが手に取りやすいような本を揃えていくことが大事であると考えております。一方で流行りものについてはその分足が早く、数年後にはだれも手に取らなくなってしまうケースも見受けられます。そのため、皆さんが読みたいと思う本、そして図書館が読んでもら

	<p>いたいと思う本のバランスが大切だと思います。現在は通信販売での本の販売の拡大や電子書籍の取り扱いなど社会背景も変わってきておりますので、選書の手法については、検討していく時期かなと感じております。</p> <p>また、リクエストされた本は吉川市の蔵書として新規購入する方法以外にも、国立、県内図書館に蔵書がある場合は、相互貸借と言って取り寄せることも可能です。</p>
金谷委員	<ul style="list-style-type: none"> ・選書の基準に“普遍性”との文言があるが見直した方がよいのではないのでしょうか。例えば貸出冊数について分類ごとにどう分散しているのか分かるのであればそのデータベースに基づいて貸出数の多い分類の蔵書数を増やし、逆に貸出数の少ない分類は蔵書数を減らすなど、そういった実績に基づいて選書していけば利用者も増えていくのではないのでしょうか。
木村副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・現在も貸出実績を鑑み選書は行っておりますが、やはり公立の図書館として幅広い分野の本が手に入る環境は必要で、今年はこの分類が人気だからと蔵書のバランスを大きく変えるのは好ましくないと思います。先ほど館長がおっしゃっていたように時代の流れに乗りすぎてしまっても、果たしてその状況が続くかと言ったら、そうとも言えません。予算も限りがある中で、流行りに乗ることはひとつのリスクにもなりえるので、そこは慎重に検討する必要があると思います。
妹尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・やはり図書館は本屋ではないので、売れる本ばかりを仕入れる必要はないと思います。むしろ、そこで大切になってくるのは“吉川市として”どんな本を読んでもらいたいかということではないかと思います。
高野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれにしてもバランス感をもって選書業務は行っていく必要がありますね。利用者数等の変動についてはいかがでしょうか。
吉田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各図書館によって増加、減少の動きがみられますが、これは蔵書数のほか、その地域に住んでいる方の数や年齢層等の地域性の影響も大いにあると思います。そういった中で、ただ一概に図書館に人を呼ぶ手法を採ることが望ましいわけではないと思います。表面上では見えにくいかもしれませんが、学校への団体貸し出しや読み聞かせ等、どうしたら市民が本に触れる機会を増やせるかということ、試行錯誤する中で図書館は様々行ってくれていると思います。 “利用者が増えた”“貸出数が増えた”ということはひとつの実績かもしれませんが、そうではなく本に触れることで何か得られる場をいかに提供できるかを考えていくことが大切ではないでしょうか。
木村副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今学校のお話が出たところで市立図書館と市内小中学校図書室との情報交換会というのがあるようですがここではどのようなことを行っているのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で行われる朝読書などの読書推進活動や図書室の利用促進などの取り組みについて情報交換を行い、図書館としてどのようにサポート・バックアップがしていけるかを主に話し合っています。同時に図書館でもこういった取り組みを行っておりますので活用していただきといった情報提供も適宜行っております。

井上委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、特に中高大学生等の本離れが進んでいると聞きますが、そういった中でもやはり本を読もうと思うきっかけは、小さなころ母親に図書館に連れて行ってもらったり、本を読んでもらって楽しかった記憶からくるものではないかと思うんです。児童書のバリエーションが増えてきているように感じますが非常に良い取り組みかと思えます。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・また、職場体験活動を受け入れております。特にそこでは本が好きな子がたくさんいることや文藝よしかわに掲載されている子なども参加しており、文学に対しても伸び盛りの時期であると感じます。
妹尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館入口辺りにシーズンごとにおすすめの本がおいてあり、子どもが関心を持った時に司書の方がとても親切に子どもにおすすめの本を紹介してくれました。その子が本を読むか読まないかは家庭環境や経験にも大きく左右されると思いますが、そういった気遣いをいただけたことで、全く関心がなかったことにも手を出してみようと自分の知らない世界に足を踏み入れるきっかけにもなると思うんです。たとえばおすすめでも“どこがどういう風におすすめ”なのかを伝え、受け取る側も関心の幅が広がるような、そういった機会がもっと増えたら素晴らしいんじゃないかなと思いました。
高野会長 事務局 高野会長	<p>(2) 吉川市図書館を使った調べる学習コンクールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べる学習コンクールについて説明をお願いします。 ・(資料2に基づき説明・省略) ・それでは意見などがございましたらお願いします。 <p style="text-align: center;">- 特になし -</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 21 年 3 月 31 日

署名委員

入倉洋子

署名委員

妹尾百合子